

令和6年度

京都工芸繊維大学大学院 工芸科学研究科博士前期課程（修士課程）デザイン学専攻 一般入試
入学者選抜学力検査問題

専門科目（特定課題型）

(150分)

〔注意事項〕

1. 監督者の指示があるまで、この問題冊子を開いてはいけません。
2. この問題冊子は2枚からなっています。また、解答用紙は問題文中に指示されている解答用紙を使いなさい。この冊子、解答用紙、下書き用紙を確認し、落丁・乱丁および印刷の不鮮明な箇所などがあれば、手をあげて監督者に知らせなさい。
3. 使用するすべての解答用紙に受験番号を記入しなさい。
4. 試験後に、問題用紙、解答用紙、下書き用紙など配布物は回収します。

問題

大阪・関西万博の開催まであと 2 年を切りました。

いまだに建設が間に合うか不透明な状況です。しかし同時に万博終了後の会場跡地の扱いについても考えるべき問題です。近郊には IR（統合型リゾート施設）を作るという計画も進んでいます。

あなたなら、跡地の一部を用いて、レガシー*となる何を作ればいいと思いますか？

明確な理念のあるコンセプトを考え、その計画の内容について B4 解答用紙に記述しなさい。

また、その計画のためのモノやコトを自分の研究分野に即してデザインし、B3 解答用紙にデザイン案を描きなさい。

（プランディング、コミュニケーションツール、空間、プロダクト、サービスなど）

*レガシー：遺産、未来へと引き継いでいくもの

解答は、以下の<条件>に従い行うこと。

<条件>

1. B3 解答用紙には、下書き用紙（A3）に作成した文章、スケッチ、図面、図解などを貼り込んでもよい。
2. B3 解答用紙は、縦、横どちらで使用してもよい。
3. B3 解答用紙は、受験番号が印刷されている方を裏面として使用しなさい。
4. 以下の貸与画材は、必ずしも全て使用する必要はない。

貸与画材

- ・サインペン黒（中太）
- ・サインペン黒（細）
- ・色鉛筆
- ・小型鉛筆削り
- ・スティックのり
- ・ハサミ

（以上）

令和6年度

京都工芸繊維大学大学院 工芸科学研究科博士前期課程（修士課程）デザイン学専攻 一般入試
入学者選抜学力検査問題

専門科目（論文型）

(150分)

〔注意事項〕

1. 監督者の指示があるまで、この問題冊子を開いてはいけません。
2. 次頁以降の選択問題1～4の中から1つの問題を選択し、解答しなさい。
3. 各選択問題の配点は同じです。
4. この問題冊子は2枚からなっています。また、解答用紙は4枚（けい線入り2枚、けい線なし2枚）、下書き用紙は1枚あります。監督者から解答開始の合図があったら、この冊子、解答用紙、下書き用紙を確認し、落丁・乱丁および印刷の不鮮明な箇所などがあれば、手をあげて監督者に知らせなさい。
5. けい線入り解答用紙と、けい線なしの解答用紙のどちらを使ってもかまいません。使用する解答用紙に受験番号を記入しなさい。
6. 選択した問題番号を、解答用紙解答欄上部左側に記入してから解答しなさい。
7. 試験後に、問題用紙、解答用紙、下書き用紙など配布物は回収します。

選択問題1（デザイン分野）

以下の①～③の問い合わせに答えなさい。記述に際して、図や表などを併用しても構わない。

近年、「デザイン」を取り巻く環境が変容し、「デザイン」の社会的役割も変化してきている。

- ① あなたが考える「デザイン」の新しい社会的役割を、何が新しいのかを含め具体的に説明しなさい。
- ② 新しい社会的役割を担った「デザイン」の具体的な事例を示すとともに、その事例が生まれた社会的背景を考察しなさい。
- ③ あなたが考えた「デザイン」の新しい社会的役割を踏まえて、今後取り組むべき課題を想像し、その課題を解決する具体的なアイデアを述べなさい。

選択問題2（ビジネス分野）

以下の問い合わせに答えなさい。

知的財産権に関わる「オープン戦略」と「クローズド戦略」について、具体例を上げて説明しなさい。

選択問題3（キュレーション分野）

以下の問い合わせに答えなさい。

美術館の展示室内における作品鑑賞経験の問題点は何だと考えますか。その問題点を克服するにはどのような方法が有効だと思いますか。具体的な事例に触れながら、あなたの考えを述べなさい。

選択問題4（テクノロジー分野）

SDGsに貢献しているテクノロジーの1つの具体例を考え、以下の①～④の問い合わせに答えなさい。

- ① SDGs17の目標のうち、そのテクノロジーが貢献する目標を示しなさい。複数の目標に関連する場合は、すべてあげなさい。
- ② そのテクノロジーのメリットを述べなさい。
- ③ そのテクノロジーのデメリットを述べなさい。
- ④ そのテクノロジーを、どのように変化や進化させることで、よりよい貢献が可能になるか、あなたの考えを述べなさい。

(以上)